



# 若菜だより

『わかるまでがんばる からだとこころを鍛える なかよく助け合う若菜っ子の育成』

令和8年2月2日

通信 第11号

校長 伊東計太郎

## 2月「この1年の自分を振り返り 次の学年へ」

2月になりました。6年生は、小学校に登校してくる日も、あと30日となりました。また、在校生も、今年度の修了式まで、残り34日となりました。私たち教職員も、残り日数から焦りを感じながらも、何をすべきか意識を強くもつところです。

3学期の始業式では、勉強することの意味として、大人に一步ずつなっていくためという話をしました。高学年になれば、家に帰り、スマホなどで動画を見ているという時間が3時間近くになっているというアンケート結果（本校）がありました。子どもたちには、時間があれば勉強しようと思いをかけました。家庭学習の提出が100%になりません。それどころか、半分ほどの提出しかない学級もあります。おうちで勉強する時間をどうにかして生み出す必要があります。高学年となる4年生くらいから、スマホを持たされている家庭が多いことが予想されます。家庭での学習時間を削ぎ、トラブルの危険も抱えることとなります。「今、子どもたちに何を求めたいのか」伝えてください。

子どもたち自身も、今の学年の自分を振り返り、おもいきり勉強に時間と力を注いだか、友だちとうまくいかないときの自分のしていたことはどうだったかを振り返り、次の学年での自分の在り方を考えてほしいと思います。

## 8時20分までに登校して(させて)ください

冬の冷え込みが影響しているのか、学校に遅れてくる（遅刻）子どもたちが増えています。再三お知らせしていますように、若菜小学校の登校時間は、8時20分までに学校内に入ることです。5分、10分、30分・・・と遅れてくる子どもたちが何人もいます。これは本校の大きな課題です。また、連絡が無く登校していない家庭に対して、学校から電話することが毎日毎日、約1時間続きます。つながらなければ電話を再度かけたり、自宅を訪ねたりを2、3人の職員で対応しています。学級担任も校内インターフォンで、「今着きました」「まだ来ていないが給食は？」などのやりとりを毎日のように職員室としています。体も元気に、落ち着いた状況で学校生活、特に1時間目の授業がスタートできるようにしたいと強く思うところです。車で送迎されているご家庭でも遅れて登校している子どもたちは何人もいます。あと5分、10分早く行動を起こしていただくようお願いします。「時間を守る」「その時間に到着する」は大切なことです。

2月の予定			3月の予定		
6	金	新一年生入学説明会 14:00～	13	金	6年生 給食終了
10	火	6年生「性教育」講演会	16	月	1～5年生 給食終了
13	金	6年生「こころの劇場」鑑賞会			6年生 修了式 卒業式リハーサル
19	木	学習参観 学級懇談会	17	月	令和7年度「卒業証書授与式」
27	金	感謝の会 6年生を送る会	24	火	令和7年度 修了式

2月19日（木）は、今年度最後の学習参観を予定しています。インフルエンザの流行が心配ですが、ぜひ、子どもたちの成長を見ていただく機会となればと思っています。

2月27日（金）には、「6年生を送る会」を行います。お世話になった6年生に全校のみんなが感謝の思いを伝えます。また、「送る会」の前には、登下校の見守りをしていただいている「若菜っ子見守り隊」の皆様を招いての「感謝の会」を開きます。日頃の感謝の気持ちを伝えたいと思います。2月から3月にかけては、校内外で6年生対象の行事がたくさんあります。小学校生活もいよいよラストスパートです。

## 2月19日「学習参観」※学級懇談会

2月19日（木）は、今年度最後の「学習参観」を予定しています。午後の5時間目で行います。その後、子どもたちは下校となりますが、教室で「学級懇談会」を行いますので、多くの保護者の皆様の出席をお願いいたします。

また、保護者の方は、2月27日（金）の「6年生を送る会」の観覧も可能です。平日の設定ですが、お時間ございましたら、学校にお越し下さい。卒業式には、在校生代表として5年生だけの参加となります。1年生から4年生は休みとなるため、全校で集まるのは、この6年生を送る会が最後となります。

## 若菜小に関係するみんなに考えてほしいこと

考えてほしいことは、「ゴミ（たばこの吸い殻）のポイ捨て」についてです

毎朝、運動場やスタンド（階段状）に散乱している空き缶、お菓子の袋を本校職員、外で遊んでいる子どもたち（主に低学年）が拾ってきてくれます。捨てているのは、放課後に遊びか、スポーツクラブで来ている子ども、または関係者だと思われます。ゴミのポイ捨てについては、昨年、緊急の全校集会を開いて子どもたちに伝えましたが、少なくなったのは、その時だけでした。大変残念です。

もう一つは、「運動場やその周辺にあるたばこの吸い殻」のことです。

このことは、掃除担当の子どもたちが、担任に訴えてきたことです。運動場や運動場を囲む周辺でたばこの吸い殻を毎回拾っているそうです。

これらのメッセージが届くかどうかはわかりませんが、間違いなく、捨てている人と美化のために拾っている人が、若菜小学校に関係している多くの人たちの中にいるということです。何も感じませんか？何も思いませんか？考えてほしいと思います。